毎週火・金曜日発行



目 次

平成十四年度秋田県保育士試験の合格者 (六五一・子育て支援課)

大規模小売店舗の変更に関し述べた意見 (六五四・商工業振興課) 大規模小売店舗の変更に関し聴取した意見の概要(六五二、六五三・商工業振興課)

保安林の指定解除予定通知(六五五・森林整備課) 道路区域の変更及び供用開始(六五六・道路環境課)

道路の供用開始(六五七・道路環境課)

開発行為に関する工事の完了 (六六〇・平鹿建設事務所) 都市計画の変更による送付図書の縦覧 (六五八、六五九・都市計画課)

物品調達契約に係る一般競争入札の実施(管財課)

土地改良区の役員の就任の届出(雄勝総合農林事務所) 土地改良区の定款変更の認可(山本総合農林事務所)

— 件

公

海区漁業調整委員会指示

秋田海区漁業調整委員会指示の廃止 (一)

告

示

試験の結果次の受験番号の者が合格したので、児童福祉法施行細則(昭和四十八年秋 秋田県告示第六百五十一号 平成十四年七月二十三日から同月二十六日まで実施した平成十四年度秋田県保育士

-三 五

 田県規則第十五号)第十四条第二項の規定に基づき、公告する。 平成十四年十月一日

秋田県知事 寺 田 典 城

> 八 二 八 二 八 二 二 二 五 五 \equiv _ O H 을 살 \equiv Ξ = = Ξ 九 七 八 五 五 九

秋田県告示第六百五十二号 二九四 二五八 五八一 五〇八 三九〇 八六 八〇一 七五五 六六六 五五四 四八四 四六四 四三四 四六 七〇五 六二 _ 六 _ = = = 三〇八 九四七 八七〇 七五七 七O七 一六六八 六一四 一五八四 五五六 五三 四八五 四六七 四四〇 四八 三九三 八〇八 一三〇九 三九六 六七九 六二 五八六 五五七 五四四 四九五 四七五 四四八 四 〇 八七六 八五 七六二 七二 四四 \equiv 一六八九 一四九八 一四七九 四 一三九七 九五六 八八五 八三八 七六七 七三〇 六三〇 五九 五五九 五 = 四五六 二八五 二四五 五〇 = 七八一 七四三 六九〇 六三七 五九八 五六三 五四九 四八〇 四五九 四七 四 八四六 四六 五五 四八一 四九 四三 九〇三 八四八 七九〇 七四七 七01 六四六 六〇四 五七七 五〇三

き事項についての意見を聴取したので、同条第三項の規定に基づき、次のとおり公告 により、大規模小売店舗の変更に関して、周辺地域の生活環境の保持のため配慮すべ 大規模小売店舗立地法 (平成十年法律第九十一号) 第八条第一項及び第二項の規定 関係書類を縦覧に供する

秋田県知事 寺 田

典 城

大規模小売店舗の名称及び所在地 能代長崎ショッ ピングセンター

平成十四年十月一日

能代市長の意見

能代市字長崎四十一番地一外

周辺の交通への影響について

から市街地に右折する車両について、交通整理員を配置するなど、十分な交通安 延長による周辺道路への影響は少ないと思われるが、今後も、 当該店舗では、 十四時台から十七時台が最も混雑する時間帯なので、 混雑時には駐車場 営業時間

全対策を講じられたい。

騒音及び光線による環境への影響について

に伴う騒音の発生も考えられるので、関係する苦情、 営業時間の延長により、 夜間の騒音レベルの最大値の変化や周辺の交通量増加 相談があった場合は遮音壁

の延長等に最善の措置を講じられたい。

措置を講じられたい。 合も考えられるので、 また店舗、駐車場、車両等の光線により周辺地域の生活環境に影響を与える場 関係する苦情、相談があった場合は遮光に対しても最善の

廃棄物について

営業時間の延長により、廃棄物の増量が予想されるので、廃棄物等の保管場所

の整理整頓に一層留意願いたい。 ま た、 廃棄物の減量化及び資源化についてもこれまで以上に徹底して取り組ま

周辺地域の住民、 事業者等の意見の概要

Ξ

れたい。

意見書の提出なし

四 関係書類の縦覧場所及び期間

縦覧場所

県庁第二庁舎一階 県政情報資料室

能代市役所 商工港湾課

 (\Box) 縦覧期間

平成十四年十月一日から同年十一月一日まで

秋田県告示第六百五十三号 大規模小売店舗立地法 (平成十年法律第九十一号) 第八条第一項及び第二項の規定

関係書類を縦覧に供する。 平成十四年十月一日

により、大規模小売店舗の変更に関して、

き事項についての意見を聴取したので、

同条第三項の規定に基づき、次のとおり公告 周辺地域の生活環境の保持のため配慮すべ

秋田県知事

寺 田 典 城

大規模小売店舗の名称及び所在地

ワンダーモー ルタカヤナギ

仙北郡角館町岩瀬字上菅沢四百四十二番

角館町長の意見

意見なし

Ξ 周辺地域の住民、 事業者等の意見の概要 秋

県の意見

秋田市中通四丁目七番三十五号

協同組合秋田市民市場

大規模小売店舗の名称及び所在地

意見なし

兀

関係書類の縦覧場所及び期間

縦覧場所

県庁第二庁舎一階

県政情報資料室

平成十四年九月二十日 意見を述べた日

兀

関係書類の縦覧場所及び期間 意見書の提出なし

縦覧場所

県庁第二庁舎一階 県政情報資料室 商工観光課

縦覧期間 角館町役場

平成十四年十月一日から同年十一月一日まで

秋田県告示第六百五十四号

いての意見を述べたので、同条第六項の規定に基づき、次のとおり公告し、関係書類 規模小売店舗の変更に関して、周辺地域の生活環境の保持のため配慮すべき事項につ 大規模小売店舗立地法 (平成十年法律第九十一号) 第八条第四項の規定により、大

平成十四年十月一日

を縦覧に供する。

寺 田

秋田県知事 典

城

秋田県告示第六百五十六号

の区域を変更し、供用を開始する。 道路法 (昭和二十七年法律第百八十号) 第十八条の規定に基づき、次のとおり道路

平成十四年十月一日

秋田県知事 寺 田 典 城

道路の区域

| 0.010 | 回・00~ 五・00 | 先まで 北郡角館町山谷川崎字下大場六四番地先から字大場二二〇番 | A 地仙 | | | | 県 道 | |
|------------|-------------|------------------------------------|---------|----|------|-------------|-------|--|
| 0.0八0 | 四・00~ 五・00 | 角館町山谷川崎字下大場六四番地先から字大場二二〇番地先 | ま仙で北郡 | 館線 | 日三市角 | IΒ | | |
| 延長(キロメートル) | 敷地の幅員(メートル) | 区間 | | 名 | 路線 | 旧 新 別 | 道路の種類 | |

秋田市役所 商業観光課

縦覧期間

平成十四年十月一日から同年十一月一日まで

秋田県告示第六百五十五号

法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十条の規定に基づき、告示する。 辰林水産大臣から次の保安林を解除予定保安林にする旨の通知があったので、

平成十四年十月一日

秋田県知事 寺 田 典

城

解除予定保安林の所在場所

本荘市出戸町字水林(国有林。次の図に示す部分に限る。

保安林として指定された目的 飛砂の防備

解除の理由 道路用地とするため

解除予定保安林の所在場所

保安林として指定された目的 公衆の保健 本荘市出戸町字水林(国有林。次の図に示す部分に限る。

解除の理由 道路用地とするため

所並びに本荘市役所に備え置いて縦覧に供する。 (「次の図」は、省略し、その図面を農林水産部森林整備課及び由利総合農林事務

新

五:00~ | .00

0.0七

この表において「A」及び「B」とは、 関係図面に表示する敷地の区分をいう。

供用開始の期日 平成十四年十月一日

道路の区域及び供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間

場 所 建設交通部道路環境課

期間 平成十四年十月一日から同月十五日まで

IJ `道路の供用を開始する。 道路法(昭和二十七年法律第百八十号)第十八条第二項の規定に基づき、 平成十四年十月一日

秋田県告示第六百五十七号

秋田県知事 寺 Ш 典

城

供用開始の区間

県

田

県 道路の種類 渞 本荘岩城線 路 線 名 番六地先まで 由利郡岩城町富田字根本十番八地先から十 \boxtimes 間

秋

供用開始の期日 平成十四年十月一日

供用開始の区間を表示した図面を縦覧する場所及び期間

場 所 建設交通部道路環境課

期間 平成十四年十月一日から同月十五日まで

秋田県告示第六百五十八号

都市計画法施行規則(昭和四十四年建設省令第四十九号)第十二条の規定に基づき、 二十条第一項の規定により、大曲市長から都市計画の図書の写しの送付があったので、 都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十一条第二項において準用する同法第

次のとおり公告する。

平成十四年十月一日

縦覧に供すべき図書

秋田県知事 寺 田 典 城

> 大曲都市計画緑地 (三号福部内川河川緑地) の変更の総括図、 計画図及び計画書

縦覧場所

秋田市山王四丁目一番一号 建設交通部都市計画課

秋田県告示第六百五十九号

二十条第一項の規定により、 次のとおり公告する。 都市計画法施行規則(昭和四十四年建設省令第四十九号)第十二条の規定に基づき、 都市計画法(昭和四十三年法律第百号)第二十一条第二項において準用する同法第 大曲市長から都市計画の図書の写しの送付があったので、

次のとお

平成十四年十月一日

秋田県知事

寺

田

典 城

縦覧に供すべき図書

大曲都市計画公園(四・四・一号大曲市中央公園)の変更の総括図、 計画図及び

計画書 縦覧場所

秋田市山王四丁目一番一号 建設交通部都市計画課

七月十一日付け指令平建 秋田県告示第六百六十号 都市計画法 (昭和四十三年法律第百号) 第二十九条第一項の規定により平成十四年 八百十九 二で許可した開発行為に関する工事が完了した

ので、同法第三十六条第三項の規定に基づき、次のとおり公告する。

平成十四年十月一日

秋田県知事

寺

田

典

城

開発許可を受けた者の住所及び氏名

有限会社 横手市平和町一番二号 佐乃 代表取締役 佐 野 貞

文

開発区域に含まれる地域の名称

横手市三本柳字寺田七十六番一、七十七番一、七十八番一

公

告

郡市川堰土地改良区から申請があった定款変更について、平成十四年九月十九日認可 したので、同条第三項の規定に基づき、公告する。 土地改良法 (昭和二十四年法律第百九十五号) 第三十条第二項の規定により、山本 平成十四年十月 日

秋田県知事 寺 田 典 城

川土地改良区から次のとおり役員の就任の届出があったので、同条第十七項の規定に 基づき、公告する 土地改良法(昭和二十四年法律第百九十五号)第十八条第十六項の規定により、稲

平成十四年十月一日

就任理事の住所及び氏名

雄勝郡稲川町字岩城二百二十五番地

秋田県知事 寺 田 典

城

後

利

市

号) 第百六十七条の六第一項の規定により、公告する。 次のとおり一般競争入札を行うので、地方自治法施行令(昭和二十二年政令第十六

秋田県知事 寺 田 典

城

八札に付する事項

購入物品名及び数量

平成十四年十月一日

秋

電気高温管状炉 一式

購入物品の仕様等

入札説明書及び仕様書による。

納入期限

平成十四年十二月二十七日(金)

(四) 納入場所

県が指定する場所

入札に参加する者に必要な資格

地方自治法施行令第百六十七条の四の規定に該当しないこと。

秋田県が発注する物品の買入れ等の競争入札に参加する資格を有すること。

当該調達契約に係る入札説明書の交付を受けていること

三 契約条項を示す場所等

契約条項を示す場所、入札説明書及び仕様書の交付場所並びに問い合わせ先 郵便番号〇一〇 八五七〇 秋田市山王四丁目一番一号

> 秋田県出納局管財課契約班 (電話〇一八 八六〇 二七三八

(=)入札説明書及び仕様書の交付方法

期間、随時交付する。 規定する県の休日を除き、平成十四年十月一日(火)から同月十日(木)までの 秋田県の休日を定める条例 (平成元年秋田県条例第二十九号) 第一条第一項に

四 入札執行の日時及び場所

平成十四年十月十七日 (木)午後一時三十分

秋田県庁地下一階管財課入札室

入札保証金

五

六十条から第百六十三条までに規定するところによる。 秋田県財務規則 (昭和三十九年秋田県規則第四号。以下「規則」という。) 第百

入札の方法

望金額の百五分の百に相当する金額を入札書に記載すること。 を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消 する額を加算した金額 (当該金額に一円未満の端数があるときは、その端数金額 費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の百分の五に相当 見積もった契約希

入札の無効

規則第百六十六条に規定するところによる。

落札者の決定方法

により決定する。 する。ただし、落札となるべき同価の入札をした者が二人以上あるときは、くじ 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札をした者を落札者と

提出書類等

に記載された必要書類等を提出すること。 入札に参加しようとする者は、別に定める期日までに、入札説明書及び仕様書

(五) その他

詳細は、 入札説明書による。

海区漁業調整委員会指示

秋田海区漁業調整委員会指示第一号 漁業法(昭和二十四年法第二百六十七号)第六十七条第一項の規定に基づき指示し

購読料金

一月三千五百円

印

刷

者